

教育相談票B

ふりがな	ふなおか はなこ		男・女	学 校 名・職名 所属機関・職名	〇〇市立〇〇中学校
児童生徒氏名	船岡 花子			記入者名	田柴 一男
検査の記録	実 施 日	実施機関	諸検査名	検 査 の 結 果	
	平成 27 年 5 月 30 日	発達相談支援センター	WISC-IV	FSIQ : 〇 VCI : 〇 PRI : 〇 WMI : 〇 PSI : 〇	
	平成 27 年 5 月 30 日	本校	S-M 社会生活能力検査 第3版	社会生活年齢:〇 社会生活指数:〇 機動〇 身体自立:〇 作業〇 コミュニケーション:〇 集珍加〇 自己制御〇	
	平成 年 月 日				
学習指導と学習能力	指導の形態と内容	[学齢期の場合] ◇あてはまるものに〇をつけてください。 1 主として領域・教科別の指導 ② 主として領域・教科を合わせた指導 3 主として自立活動の指導 4 その他[] ◇受けている教科や領域名, 時数, 指導場所 (交流学級や個別など) を書いてください。 国語(4), 音楽(1), 美術(1), 保健体育(3), 技術・家庭(2), 道德(1), 選択(音楽)(1), 総合学習(1) … 交流学級 数学(3), 英語(3) … 個別 生活単元学習(7), 学級活動(1), 自立活動(3) … 肢体不自由学級 ()内は週時数 [未就学の場合] ◇あてはまるものに〇をつけてください。 療育 保育 在宅			
	国語的分野の力	◇中学校で学習した単元名等, どの程度できたか, その際の支援を具体的に書いてください。 説明文: 要旨をつかみ, 接続語や指示語についても理解できる。 物語文: 物語に興味をもち, 登場人物の気持ちの変化をつかむことは得意である。 古文 : 漢字仮名交じりの文を読むことは難しいため, 授業では振り仮名をつけて音読させ, 発表の場を設けている。 漢字の読み書き: 常用漢字をほぼ読むことができる。小学校1・2年程度の漢字を書くことができるが, 線が一本足りないなどの間違いが多い。			
	数学的分野の力	◇生徒ができること・できないことや, その際の支援を具体的に書いてください。 数と計算・整数の理解・計算は, 声掛けなどがなくとも, 小5程度まで正確に行える。小数, 分数については, 小3程度までできるが, 声掛けがないと間違いが多い。 量と測定・小5程度まで理解している。公式は定着していないので, 教室に掲示してあるものを参考にしている。 図形・中1の作図は, 手の震えのためできないが, 作図方法については教師に的確に説明できる。中2の三角形の合同の証明まで理解している 数量関係・絵グラフは読み書きできるが, 棒グラフは数量と長さが一致せず, 教師が目盛りと数量を一緒に数えている。			
学習の様子と配慮事項	◇授業の時の様子, 授業時に気をつけなければならないことなどありましたら, お書きください。 ・問題文を黙読しただけでは意味を理解できないため, 教師が音読する。場合によっては, かみくだいて説明する必要がある。 ・自信がないときは, 分かっていても黙り込んでしまう。				

注) 小学校・中学校学習指導要領第2章各教科や, 特別支援学校学習指導要領解説総則等編(小・中学部)第3章, (高等部)第5章を参考にして, 生徒ができること, できないことを書いていただくと, 参考になります。国語・数学ともに,

書ききれない場合は、適宜用紙を付け足してください。
教育相談票B 様式 B-①

記入例

性格・行動・対人関係	<ul style="list-style-type: none">・おとなしく真面目である。教師の指示に素直に従い、自分の役割を遂行することができる。・学級の中ではおとなしいが、気のあった数人の仲間とは活発に行動できる。・初対面の人ともすぐ打ち解ける。ただ、教師に対しては緊張し、赤面したり黙ったりする。・周囲と同じことをしたが、自分の能力以上のことをしようと無理をすることがある。
------------	---

国語・数学以外の指導	国語・数学以外の教科や自立活動の学習の様子をお書きください。 自由に線で区切ってご記入ください。	
	指導している教科等	学 習 の 様 子
	社会	・地理分野は苦手意識をもっているが、歴史分野は好きである。特に歴史上の人物に興味をもっていて、その人物の立場になって考えることが好きである。
	音楽	・歌うことは好きであり、大きな声を出す。音程は不正確である。創作では美しいメロディを作ることができる。またリズム打ちが正確にできる。
	体育	・集団での球技は、周囲の協力もあり楽しく行っている。ボールの動きを目で追いきれず、タイミングが合わないことは多い。持久走は、速度が遅いものの、一所懸命行っている。
	英語	・障害のためうまく発音できないが、ALTには積極的に話しかけ、身振りも使いながら意志の伝達ができるようになった。一方、文章の読み書きには苦手意識をもっている。

[illegible]

日常生活の様子	運動機能	粗大運動	<ul style="list-style-type: none"> ・伏臥位にすると頭を持ち上げることができる。 ・興味をもった物に対して、手を伸ばすことができる。
		微細運動	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃを左右の手に持ちかえることが時々見られる。 ・手を握られると、握り返すことがある。
	興味・関心	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で声を掛けられることを大変好み、必ず笑顔で応える。 ・キーボードの鍵盤やボタンなどを押して音を鳴らすことを好んでいる。 ・聞き慣れた音楽が聞こえると、笑顔で発声する。 	
学習の様子と配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・体の緊張が強い場合は、装具をはずして、リラックスできるようにしてから、マッサージや声掛けを行う。 ・抗けいれん剤を1日2回使用しているが、1日に数回の発作が見られたときもあった。 ・後方転倒に注意を要する。 		
性格・行動・対人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりを持ってくれる人に対して、ほほえむ。 ・トランポリンやネットブランコなどの揺れ遊びで、笑顔になり、発声することがある。 		